

平成26年度科学技術関係予算案の概要

平成26年度予算案
科学技術関係経費

1,637億円 (平成25年度:1,637億円・±0.0%)

うち厚生労働科学研究費(※)

491億円 (平成25年度:451億円・+8.9%)

※復興庁計上分を含む

厚生労働科学研究費に係る平成26年度予算案の概要

I. 行政政策研究分野		II. 厚生科学基盤研究分野	
行政政策研究事業	約5.1億円	先端的基盤開発研究事業	約67億円
厚生労働科学特別研究事業	約3.0億円	臨床応用基盤研究事業	約53億円
III. 疾病・障害対策研究分野		IV. 健康安全確保総合研究分野	
成育疾患克服等		地域医療基盤開発推進研究事業	約4.6億円
次世代育成基盤研究事業	約5.7億円	労働安全衛生総合研究事業	約0.9億円
がん対策推進総合研究事業	約90億円	食品医薬品等リスク分析研究事業	約2.1億円
生活習慣病・難治性疾患		健康安全・危機管理対策総合研究事業	約2.0億円
克服総合研究事業	約123億円		
長寿・障害総合研究事業	約24億円		
感染症対策総合研究事業	約80億円	合 計(I+II+III+IV)	約481億円
【復興庁計上分】			
東日本大震災からの復興への対応に関する研究		約10億円	
< 参考 >			
新しい日本のための優先課題推進枠(※厚生労働科学研究費の再掲)		約69億円	

厚生労働科学研究費について

平成 26 年度予算案 481 億円

1. 新独法の対象となる経費（医療分野の研究開発に関する経費） 407 億円

- 疾病の治療法、診断法等の医療技術の開発に関するもの
 - ・ 幹細胞による次世代の低侵襲軟骨再生治療の開発と臨床応用の研究
 - ・ 非血縁者間同種末梢血幹細胞移植の安全性と移植成績向上に関する研究
 - ・ 急性期脳卒中への内科複合治療の確立に関する研究 等

- 医薬品の開発に関するもの
 - ・ 小児難治性ネフローゼ症候群に対する新規治療薬の開発のための多施設共同臨床試験
 - ・ 腹膜播種を伴う胃がんに対するパクリタキセル腹腔内投与併用療法の第Ⅲ相臨床試験
 - ・ 心筋梗塞に対するエポエチンベータによる心機能改善効果の研究 等

- 医療機器の開発に関するもの
 - ・ レーザー消化管内視鏡治療装置の開発
 - ・ 24 時間機能可能な携帯型人工臓器の開発
 - ・ 深部機能画像診断のための超音波画像化技術の有用性検証 等

2. 新独法の対象外となる経費（医療分野の研究開発以外に関する経費）

74 億円

- 医療分野以外の調査研究に関するもの
 - ・ がれき処理作業など短期間作業にも対応可能なアスベストの簡易測定方法の研究
 - ・ 室内環境における準揮発性有機化合物の多経路曝露評価に関する研究 等

- 厚生労働省の実施する政策の推進、評価に関するもの
 - ・ 特定保健指導の階層化基準外の者の保健指導の有効性に関する研究
 - ・ 医療資源の必要量の定量と医療評価のあり方に関する調査研究
 - ・ 医療給付制度への応用のための医療経済評価における技術的課題に関する研究 等

- 厚生労働省の行う危機管理に関するもの
 - ・ 災害時における医療チーム派遣及び関係機関との連携のための研究
 - ・ 健康危機管理・テロリズム対策のための情報共有基盤の整備に関する研究 等